

競技会参加に関する参加者への確認事項

- 1 感染拡大防止のために、参加者は以下の事項について事前に確認し協力を願います。
 - (1) 大会は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に沿って行います。
 - (2) 感染防止のために協会が決めたその他の措置の遵守、指示に従って下さい。(更衣室内での利用人数制限等については競技施設利用ルール一覧を参照)
 - (3) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、協会へ速やかに濃厚接触者の有無等についても報告して下さい。
 - (4) 参加者は当日、健康チェックシート※別紙を提出して下さい。(団体参加においては、各団体の代表者が取りまとめ提出をお願いします。)
 - (5) 待機時における密を避ける工夫をお願いします。
各団体においては、代表者にて三密回避を行って下さい。
各中学校においては、顧問にて三密回避を含む生徒指導を行って下さい。
 - (6) 陸上でのウォーミングアップやクールダウン等は集団ではなく個別に行い、混雑を避けた場所で行うようにして下さい。
 - (7) レースにおけるコールの際は、返事をして、手またはパドルをあげて下さい。
 - (8) ライフジャケットとパドルは各参加者にて用意して下さい。
各中学校においては部員の固定として下さい。
※借用する場合は、使用者が消毒を行って下さい。
 - (9) 成績発表は、上位3位までとし、賞状、副賞、成績記録表は各代表者または個人へ授与します。

2 熱中症対策

感染拡大予防のため、マスク着用は必要ではありますが、夏期の気温・湿度が高い中でマスクを着用しますと、熱中症のリスクが高くなるおそれがありますので、屋外で人と十分な距離(2m以上目安)が確保できる場合は、マスクの着用は任意とします。

また、マスクを着用しているか否かにかかわらず、のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を心掛けて下さい。(周囲の人との距離を十分に確保できる場所で、適宜、マスクを外して休憩も必要です。)